



令和7年度 喜多方市立豊川小学校 学校経営・運営ビジョン

めざす学校像
○ 子どもにとって、学ぶ喜びや楽しさにあふれる学校
○ 教師にとって、勤めてやりがいのある学校
○ 保護者、地域に信頼され、ともに歩む学校
○ 落ち着いて安心して学べる学校
めざす教師像
○ 子どもに寄り添い、認め、励まし、伸ばそうとする教師
○ 日々研修・研鑽に励み、学びをデザインし創造する教師
○ 児童・保護者・地域から信頼される教師 （不祥事の絶無）
保護者・地域の願い
○ たくましく思いやりのある子どもに育ってほしい。
○ あいさつがしっかりとできるようになってほしい。
○ 地元に戻って地域のために尽くす人になってほしい。
コミュニティ・スクールのめざす子ども像
地域の人と関わりながら、 夢中になれることに挑戦する子ども
令和7年度 学校スローガン（児童の行動・活動目標）
未来に向かって 最後まであきらめない 最高の豊かつ子になろう！

【学校経営の方針】 みんなで高めあう豊川小（規律、あいさつ、挑戦）

- 認め合い・聴き合い・学び合う「学びの共同体」としての学校づくりに取り組む。
- 全教職員の共通理解と共通実践、協働のもと、組織を生かした学校経営を推進する。
- **学校・家庭・地域が連携・協力し、地域とともにある学校づくりを推進する。**

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成

○（心も体も）つよい子 ○（自然と友達に）やさしい子 ○（真剣に）まなぶ子

【めざす児童の姿】

	つよい子	やさしい子	まなぶ子
1年	めあてを決めて、 がんばる子ども	友だちと なかよくできる子ども	よく聞き、 考える子ども
2年	めあてを決めて、 最後までがんばる子ども	だれとでも なかよくできる子ども	よく聞き、 よく考える子ども
3年	めあてをもって、 やりぬく子ども	友だちと 協力し合える子ども	よく聴き、 考えを交流する子ども
4年	めあてをもって、 ねばり強くやりぬく子ども	だれとでも 協力し合える子ども	よく聴き、 進んで考えを交流する子ども
5年	高いめあてをもって、 挑戦する子ども	相手の立場を考え、 助け合える子ども	よく聴き合い、 学び合う子ども
6年	高いめあてをもって、 あきらめずに挑戦する子ども	お互いのよさを認め合い、 助け合える子ども	深く学び合う子ども

喜多方市の学校教育

<目標> 全ての子どもの「生きる力」を育む
 <方針> 幼児教育との連携を図りながら、全ての子ども一人一人の夢、希望、目標等を踏まえ、可能性やよさ、持ち味、特徴を引き出し、伸びる教育を行います。

施策目標

- 施策目標1 確かな学力の育成
- 施策目標2 豊かな心の育成
- 施策目標3 健やかな体づくり
- 施策目標4 一人一人のニーズに応じた教育
- 施策目標5 学びを支える環境の整備

喜多方市人づくりの指針「なかよく たくましく 生くる」

- 人を思いやり敬います
- 「こんにちは」「どうぞ」「ありがとうございます」を言います
- 勉強に励み体を鍛えます
- 人として恥ずかしい行いをしません
- 喜多方を誇り社会に役立ちます
- 私たちくじけない強い心を持って目標に向かってやりぬきます

つよい子（夢中になれるに挑戦する児童の育成）	やさしい子（認め合い支え合う思いやりのある児童の育成）	まなぶ子（認め合い・聴き合い・学び合う児童の育成）
<p>(1) たくましい体と根気強さ、挑戦する心の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上推進計画に基づく指導 ・体育科授業の充実（運動身体づくりプログラムの自校化、自分手帳の活用） ・めあてをもたせた指導と振り返り（授業、各種行事、係活動、児童会活動等） ・「ひと・もの・こと」への直接体験や将来の夢をテーマにした学習の工夫 <p>(2) 正しく判断し、自ら行動できる力を育てる安全指導の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全行事・安全教育の充実（交通安全教室、避難訓練、防災・放射線教育等） ・日常的な安全指導（危険予知・回避能力の育成）と施設設備点検等の実施 (3) 望ましい生活習慣の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化と食育指導の推進 ・むし歯ゼロ・治癒率の向上、肥満率解消に向けた指導 ・メディア適正利用についての指導（オフ・スクリーン運動、情報セラル教育、スマホ・ケータイ安全教育） 	<p>(1) 「あたたかさ」と「けじめ」のある学級づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童としっかり向き合い、たっぷり触れ合う学級経営 ・自他のよさを認め合う活動の推進（小グループの協同的学び、なかなくタイム等） ・心の居場所のある学級づくり（Q-Uの活用、学級力の可視化） ・いじめ、不登校の防止と早期発見・早期解決（組織的対応、SCやSSWの活用） <p>(2) 思いやりや社会性、地域への愛着心の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳科授業の充実（考え方議論する場の設定とコーディネートの工夫） ・紙削減活動、異学年交流活動、体験活動、人権教育の充実と奉仕的活動の工夫 ・規律（くつ揃え、傘揃え、無言清掃・無言移動）とあいさつの徹底 (3) 特別支援教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・通常学級における困り感のある児童の理解と支援 ・個別の教育支援計画・指導計画に基づく支援の充実 	<p>(1) 認め合う心・聴き合う関係・学び合う姿勢の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学び合いを中心とする授業づくり ・少人数であることを生かした「分かる できた」を実感できる学習（I.T） ・友達との協同によって挑戦するグループ学習 ・教科の本質に即した学び（真正的学び） <p>(2) 生徒指導の機能を生かした授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己決定の場、自己存在感、共感的人間関係への配慮 ・学びの心構え、学習規律の徹底（豊かつ子「学習のやくそく」の活用） ・キャリア教育の充実による学習意欲の醸成（夢や目標をもって学ぶ態度） (3) 家庭と連携した家庭学習習慣の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習時間：学年×10分+10分の確保（家庭学習名人、オフ・スクリーン運動） ・読書習慣の形成（読書タイム、読み聞かせ、家読、司書との連携等）

共育

学びを支える環境（家庭・地域と連携・協働し、ともに歩む学校づくり）		
【家庭との連携】	【地域との連携】	【幼・小・中・高との連携】
<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭での生活習慣、学習習慣、読書習慣の形成 ○ 家庭での「あいさつ・返事・正しい言葉遣い・後始末」の実践 ○ 「オフ・スクリーン運動」「メディア利用5つの約束」の実践 ○ PTA活動の活性化（学習環境の整備、安全確保等） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ コミュニティ・スクール制度の推進 ○ 地域人材、施設等の活用（農業科、生活科、総合等） ○ 学校評価の実施、結果公表と学校改善の推進 ○ 学校の情報発信（学校行事等の公開、教育ポータルサイト、学校だより等） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一中学区共通「オフ・スクリーン運動」の推進 ○ 幼小中連携による学習指導・生徒指導の推進 ○ 喜多方桐桜高校との交流によるキャリア教育の実施 ○ 中学校区学校改善委員会・学校保健委員会等の開催